

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 英樹
幹事 石川 泰隆
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3215回例会プログラム

[当年度=13回目；当月=4週目]

2023年（令和5年）10月23日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:15 〈食事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点鐘……〈会長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6. 会長挨拶並びに会長報告

7. 西三河分区インターシティ・ミーティング
(高浜 RC) …IM 実行委員長 鈴木 隆昭 様、
名倉 隆司 様

8. 幹事報告

9. 出席報告

10. 委員会報告

11. ニコニコボックス報告

12. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(10/30) ……

クラブフォーラム(米山記念奨学委員会)

卓話 「米山記念奨学事業について」

講師 地区米山記念奨学委員会

委員 大石 佳史 様 (豊橋北 RC)

(紹介者 盛田 高史 会員)

(11/6) ……

クラブフォーラム (社会奉仕委員会)

卓話 「ロータリーと奉仕プロジェクト」

講師 福田 哲三 様 (名古屋和合 RC)

(紹介者 兵藤 文男 会員)

※健康診断 (職業奉仕委員会)

13:00 13. 本日のプログラム

新会員アワー 服部 智 会員

" 丸山 和則 会員

14. 謝辞

15. 点鐘……〈会長〉

16. 閉会宣言

13:30 17. 散会

ビ ジ タ ー

高浜 RC 鈴木 隆昭 様

高浜 RC 名倉 隆司 様

出 席

会員総数 97名 出席免除 26名

出席義務者+免除者の内例会出席者 87名

欠席 14名 出席率 83.91%

前々回 (10/2) の修正出席率 100%

幹 事 報 告

1) 10月1日より、ロータリー財団のロータリーレートは149円になりました。

会 長 あ い さ つ

加藤 英樹



今月はガバナー補佐訪問から先週のガバナー公式訪問までご出席頂きありがとうございました。

本日は会長挨拶と言うよりは会長報告として、10月12日から10月16日まで鈴木文三郎65周年会長をはじめとする10名で行ってまいりました70周年記念事業「タイ国際奉仕」のご報告をさせていただきます。

今回の事業はRCグローバル補助金を利用し、1,200万円近い事業を実行することができました。その内200万円は刈谷RCの周年基金から、その他スワナプームRCの3350地区、タイの他の地区である3330、3340、3360地区からもご寄付を頂き実施することができました。

本日はスライドを使って報告させていただきます。

それではスライドをよろしくお願い致します。

②こちらは65周年記念事業の時の写真です。子供達の笑顔が本当に忘れられません。

③と④こちらは多目的トイレです。5年経っているととても思えないほど綺麗に使っていました。大切に使用してくれている証拠だと思いました。

⑤と⑥こちらは多目的ドームです。バレーボールコートとして使用しています。刈谷 RC のプレートも健在です。こちらの写真は女子チームの写真です。こちらのチームは何とタイ全土の大会で準優勝です。ちなみに男子のチームは3位入賞です。女性の方が真面目でしっかりしているところはお国柄ですね。

⑦こちらが準優勝のトロフィーです。横にあるのは個人の最優秀選手賞です。将来のオリンピック選手ですね。

⑧と⑨と⑩と⑪は、スパンブリーの小学校の先生たちとの懇談会と感謝状の授与式でした。スワナプームロータリークラブの方々もお越し頂きました。

⑫と⑬と⑭と⑮は刈谷ロータリークラブ主催で3350地区の飯田パストガバナーとスワナプームロータリークラブとの懇親会です。

⑯と⑰は、いよいよ70周年記念事業の当日です。バンコクからチュムポーンへの移動です。

⑱から㉔までは記念式典の様子です。

㉕は、スワナプーム RC のカンチャナパ・チープレム会長、チュムポーン ウドンサック病院のパッタマファン・アナタポーン院長、チュムポーン市長のシンリチャイ ウィラノルファニッチ市長です。

㉖と㉗は、チュムポーンの地元の民族舞踊です。

㉘から㉚は、寄贈した保育器とエコの機器です。記念のプレートを付けてきました。

今回の寄贈にあたりスワナプーム RC においていろいろな調査をして頂きました。その中でメンバーの方がチュムポーンに在住の時、3つ子の出産を現地では出来ずにバンコクに行って出産したとの経験のお話があり、チュムポーン周辺の病院を他にも調査を実施しましたが、今回のウドンサック病院への寄贈となったとのことでした。

㉛は、ウドンサック病院のニュースレターに掲載されました。

㉜から㉞までは今年度の3350地区ガバナーとの会食の様子です。

このような形で盛大に70周年記念事業を執り行うことができました。これもここにいらっしゃる刈谷 RC の会員の皆様のお陰です。改めて感謝申し上げます。



西三河分区 IM PR



名倉 隆司 様

鈴木 隆昭 様

新会員アワー

服部 智 会員



今年、5月に伝統と格式ある刈谷ロータリーに入会させて頂きました。東海東京証券 刈谷支店の服部と申します。本日は例会の貴重なお時間を頂きありがとうございます。私と弊社の簡単ではありますが紹介をさせて頂きます。

私は1975年（昭和50年）に名古屋市市中村区で生まれ、小学校から大学まで名古屋市内で過ごし、高校までは野球部に所属し、野球漬けの日々を過ごしました。今でも高校野球、プロ野球は時間があれば球場に足を運び観戦しています。

家族は妻と子供が3人おり、長男が中学2年生、次男が小学6年生、長女が小学4年生です。妻には私が単身赴任になることもあり、子供の習い事の送迎などでかなり負担を掛けているため日頃から感謝している毎日です。私自身も週末は子供の試合の送迎などで県外に出ることもあり、忙しくしていますが、子供たちが毎日ハードな練習をこなし、試合でベストを更新した時の表情を見ると私自身、励まされております。

私は1998年4月に東海東京証券に入社し、今年で入社26年目となりました。入社してから10年以上を三重県の支店で勤務し、その後は豊田、刈谷、半田と三河地域の支店をまわり、静岡、大阪と単身生活が続き、今年4月に2回目の刈谷支店勤務となりました。

入社してからリテール営業とずっと個人のお客様を中心に営業活動をしてまいりました。

私自身がここまで続けられたのも、それぞれの支店で出会ったお客様に本当に恵まれ、助けられたからだと思っています。これからも「お客様を知る」、「お客様に寄り添う」ことを心掛けていきたいと思っています。

最後に東海東京証券の社外活動を少し紹介できればと思います。今後も若輩者ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

丸山 和則 会員



みなさまこんにちは。丸山和則と申します。6月12日に伝統と格式のある刈谷ロータリークラブに入会させて頂きました。よろしく願い致します。

私は昭和44年10月13日に神奈川県横須賀市追浜という町で生まれ現在54歳です。地元の小中学校から神奈川県立追浜高等学校、東京都立大学経済学部に進みました。そして、1993年4月に旧の明治生命保険相互会社に入社し現在31年目です。家族は、妻、長男、長女で自宅は埼玉県ふじみ野市です。とてもマイナーな市であるので川越市の近辺と申しておきます。

私が育った横須賀市および追浜という町の特徴はスライドに記載の通りです。幼少のころは貧弱で、背が高いもののやせ細って色黒だったことから「ごぼう」と言われました。そんな私の大きな転機は小学校4年生の春で、少年サッカーチームに入部したことです。体罰当たり前に大いに鍛えられたおかげで、社会に出て理不尽な上司に巡り合ってもなんとか耐えることができました。

大学ではワンダーフォーゲル部に所属して多くの山に登りました。特殊なこともいくつかやりましたので紹介します。まず冬山。冬山はアイゼンピッケルによる登頂と山スキーによる登頂を経験しました。そして、藪コギ。これは道のない尾根を地図とコンパスを頼りに木を漕ぎ分けて進む登り方です。滑落して「もうだめだ！」という体験を3度くらいしており、このことは社会に出ているいろいろな困難にぶつかっても乗り越えられる原動力となりました。

入社してからはスライドにある通り全国を転勤してきました。その中で最も印象深い青森県について、その魅力をお伝えしたいと思います。

- ①魚がおいしい
- ②日本酒がおいしい
- ③四季がハッキリしている
- ④物価が安い
- ⑤人が優しい

青森の観光スポット、グルメ、特産品を紹介させていただきます。スライドでご説明します。

以上で私の「新会員アワー」を終了させていただきます。ご清聴ありがとうございました。